

浜田市総合振興計画等に係る議会意見対応一覧

参考資料1  
(議会意見)

区分	資料	ページ	意見	担当部	修正の有無	備考
【全体】			幅広く「地産地消」のイメージで取り組むべき。 ①例えば、会議等のテーブル起こしを主婦等にお願ひすれば、安くて関心も持ってもらえる。 ②企業誘致も本社が市外にあれば市内への効果は小さくなる。 ③観光交流についても、浜田市に人を呼ぶのではなく、市外に人を出さないという考え方もある。 このように、新しい発想で「地産地消」に取り組んでほしい。	産業経済部	有	「企業誘致」を「企業立地」に修正する。誘致という言葉は、議員ご指摘のとおり、市外からのみ企業を持ってくるという印象を与える。立地という言葉を使用することにより、市内企業による新規立地や増設も含む意味とする。
			「中・高校生の地域や将来意識に関するアンケート調査結果報告書」の中に「総合振興計画・総合戦略策定に向けて」とあるが、既に総合振興計画等にアンケート結果が活かされているのか。活かすべきと考える。	地域政策部	無	アンケート結果も踏まえて策定している。産業経済部門でP9「産業を支える人材育成」、P17「若者やU・Iターン者等の雇用の促進」、教育文化部門でP17「ふるさと郷育の推進」、地域振興部門でP75「市民活動等への支援の充実」に活かされている。
			100人委員会等で市民意見の聴取を行っているが、夢を語ってもらう前に浜田市の現状(水道料金や介護保険料等)を正しく認識してもらう必要がある。	事務局	無	市民に現状を認識していただくことは重要ですので、分かりやすく開かれた市政運営に努めます。
			全体的に目標値が低い。	全部		
	1	15	「人口減少対策プロジェクト」とあるが、海士町や邑南町は、10年以上前から人口減少に危機感を持ち、対策に取り組んできたものが、実を結んでいる。危機感や考え方をしっかりと持ち、若い人が増える施策に活かしてほしい。	全部	無	人口ビジョンで厳しい将来推計を示しており、改めて危機感を持って、若者が住みたいまちづくりに取り組みたい。
			各項の主要施策の主な事業は、抽象的なものではなく具体的な事業とする。	全部		
			各主要施策に可能な限り目標を掲げる。目標は代表的なもの、象徴的なものとし、ある程度管理できるものとする(〇〇研修会参加者数などは、つかみどころがない)。	全部		
浜田自治区	1	20	浜田自治区の「①地元商店街の振興」について、今年一年間でも商店街の地盤沈下が発生しているが、もう少し記述を工夫して、読んだ商業者が頑張る気になれるように記述してほしい。	産業経済部	有	
財政計画	1	32	中期財政計画では平成33年度は赤字になるはずだが、収支が一致しているのはなぜか。	事務局	無	平成26年度中期財政計画で示している11億円の赤字は「実質単年度収支」であり、その分、基金を取り崩しているため、収支は一致するようにしている。
産業経済	2		お宝として、石州和紙に関してしっかり記述してほしい。三隅の自治区別計画だけでなく、全市のお宝として、部門別計画に記述してほしい。	産業経済部	有	
	2	7	「2 水産業の振興」の「⑤漁業資源確保対策」に養殖業について記述があるが、海だけでなく、「陸上養殖」も追加してほしい。	産業経済部	有	
	2	15	「5 観光・交流の推進」の「④地域間交流、国際交流の推進」について、友好都市を起点とした国際観光について記述してほしい。	産業経済部	有	
	2		商工会議所でも考えているが、広島を起点として、浜田市で1泊してもらう(国際)観光ルートを戦略として入れてほしい。	産業経済部	有	
	2	6	「②担い手確保対策」について、ふるさと漁業研修生育成事業の目標を挙げてほしい。	産業経済部	有	

区分	資料	ページ	意見	担当部	修正の有無	備考
	2	7	「⑤漁業資源確保対策」について、アワビ稚貝放流の目標を挙げてほしい。	産業経済部	有	毎年の目標数をH26年度実績数16000個として掲載する。
産業経済	2		中高生アンケートでもあったが、浜田市に仕事・雇用がない。浜田市の仕事について、今までの一次～六次産業の衰退や繁栄を現状として示した方が分かりやすい。	産業経済部	有	
	2		浜田漁港か浜田港か分からないが、「水上飛行機」や「水上空港のネットワークづくり」についても記載してほしい。	産業経済部	有	
	2		浜田市には「海」「山」「スキー」「温泉」「食」の5つの魅力があり、それを自治区ではなく市全体としてまとめて情報発信できるように記載してほしい。	産業経済部	無	「お宝観光資源」の中には、5つの魅力も含まれていると考えています。
	2		「食」としてツープライスや五地想ものがあるが、浜田バル等、民間も活かした食を通じた市内交流についても記載してほしい。	産業経済部	無	浜田バルの次回の開催見通しがたっていないと伺っておりますので、修正を見送ります。
健康福祉	2	26	「4 高齢者福祉の充実」の主要施策で「地域包括ケアシステムの構築」が4番目に来ているが、1番目に来るべきでは。	健康福祉部	有	
	2		広域行政組合との整合性が図れていない。	健康福祉部	無	地域包括支援センターは日常生活圏域の拠点としてそれぞれ(7か所)に設置すべきだが、浜田圏域は当面、本庁において管掌するのが現実的であることから、目標値を計5か所とする。
	2	23	「2 健康づくりの推進」の「①生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進」「③市民自らが取り組む健康づくり運動の推進」には、食生活改善推進員、すこやか員、保健委員などの整理を行い、数値目標を入れる。	健康福祉部	無	すこやか員等の整理は、現状、難しい。よって、特定の委員に絞った目標数値は設定しない。
	2	26	「4 高齢者福祉の充実」の「①生涯現役のまちづくり」に、高齢者クラブの組織数、会員数を入れる。	健康福祉部	無	組織数、会員数の維持、拡充の方策については同連合会とも協議しているが、現在のところ、具体的な目途がたっていないことから、目標数値を掲げることができない。
	2	27	「4 高齢者福祉の充実」の「②介護予防と生活支援体制の充実」に、サロンの箇所数、ミニデイサービスの参加者数などを入れる。	健康福祉部	無	新総合事業の構築途上のため、同事業実施後の目標数値を掲げることができない。目標数値としては、現案の要介護認定率が適当と思われる。
	2	27	「4 高齢者福祉の充実」の「③認知症高齢者支援施策の充実」にある認知症サポーターは、単なる講座受講者数で名簿もなく、事後の連絡も取っていないことから、曖昧な数であり削除する。代わりに認知症カフェの箇所数とする(現行1か所、地域包括支援センターが5か所に増えることから、目標として各支所単位の認知症カフェを設置する)。	健康福祉部	無	認知症カフェは委託事業ではあるが、任意団体の自発的な運営に委ねているのが実情であり、自治区ごとの増設は目途が立っていない。
	2	30	「6 地域福祉の推進」の「①地域の支え合い活動の推進と支援」に、小地域福祉活動計画の策定数を入れる(地区社会福祉協議会が策定する)。	健康福祉部	無	当該計画は地区社協の具体的な活動内容を策定するものであり、市の総合振興計画の目標値としてはそぐわないと考えます。
	2	30	「6 地域福祉の推進」の「②地域での自立した生活への支援」に、相談員・支援員の配置数を入れる。	健康福祉部	無	生活困窮者は、社会情勢により増減するもので、その状況に応じて支援員等を適正に配置していくこととなります。したがって、予め支援員等の配置数を目標値には設定いたしません。
教育文化	2	34	「学校教育の充実」で、「なぜ勉強するのか」という動機づけや学習の意義について、最初に触れるべき。	教育部	有	

区分	資料	ページ	意見	担当部	修正の有無	備考
	2	34	主要施策「①生きる力の育成」で、学力の向上についてもっとはっきり取り組みとして書いてほしい。	教育部	有	
環境	2	46	「2 環境保全と快適な住環境づくりの推進」の「①市民による美化活動の推進」に、市のアダプトプログラム登録団体に県のハートフルロード・河川愛護団体、国土交通省のボランティア団体も加えることで、市民のボランティア活動の全体が見える。	市民生活部	無	市民による美化活動の推進にあたっては、市のアダプトプログラム事業だけでなく県や国のボランティア活動制度と連携を図りながら取り組む必要があると考えている。ただし、県や国の制度は市が主体的に取り組むものではないため、性質的に数値目標を設定することは無理がある。ただし、同様の美化活動制度であることは間違いのないので、各制度の状況を定期的に把握し、全市的な美化活動の状況を押さえておくことは必要であると考えます。
	2	48	「3 地球温暖化対策の推進」の「①再生可能エネルギーの導入促進」に、住宅用太陽光発電・公共施設等再生可能エネルギー設備件数を入れる。	地域政策部	無	住宅用太陽光発電は市を経由した県補助であること、公共施設等再生可能エネルギー設備は現時点で具体的な新規導入予定がないことから、目標としては設定しない。
生活基盤	2	58	「4 充実した都市基盤の整備」の「②城山公園整備」に「歴史神楽館建設」とあるが、歴史館と神楽館は用途も違うので、別々に記載してほしい。	都市建設部	無	施設に係る具体的な整備内容は検討中であり、現段階としては「(仮称)浜田歴史神楽館」とさせていただきたい。
	2	61	「③住みやすい住宅環境の整備」の中で、古い市営住宅の統合・新築等、新しい住宅マスタープランについて具体的に書き込んだ方が分かり易いと思う。	都市建設部	有	
防災・防犯・消防	2		瀬戸ヶ島埋立地区の活用について、産業経済部門には記載があるが、渚の交番についても、安全安心の観点から記載してほしい。	総務部、消防本部	有	固有名詞の記載は困難ですが、水難事故対応に関する記述を追加します。
総合戦略	3		グラフが多いが、どこに手当てすればよいか分からない。ピンポイントで取り組むための分かりやすい資料にしてほしい。	地域政策部	無	ご指摘の内容は、P8「現在の浜田市の人口構成」で若い世代の減少を表している。人口問題には様々な要素があり、文字や表よりもグラフを優先した結果なので、ご理解いただきたい。
			総合戦略に人口のグラフや分析はあるが、雇用の量と質の現状と分析も載せるべきではないか。	地域政策部	有	求人数・求職者数や職業別の比較の状況を追加。
	3		将来目標値について、実現できるという担保(根拠)はあるのか。	地域政策部	無	国や県の目標を勘案した上での高い目標ではあるが、総合戦略を基に取り組みを進め、検証を経て見直しをしながら進めていきたい。
	3		市長は「元気な浜田」という言葉で固定費のかかる政策を推進しているが、子育て支援や出生率の増加等に対して、市長はきちんと認識しているのか。	地域政策部	無	総合戦略では基本目標2「子どもを安心して産み育てる環境づくり」を掲げており、ロードマップにおいても子育て支援を掲げるなど、重点政策の1つとしている。
	3		出生率を掲載するなら、未婚率も載せるべき。	地域政策部	有	未婚率について、これまでの推移を掲載する。
	3		人口目標については、やはり根拠となる数字が必要なので、出生数については、20～40代の出産適齢期の人数と、既婚率も明記するべきだと思う。それらの根拠がないと、ただ観測的な目標としてしか受け取れないので、ご検討をお願いしたい。	地域政策部	有	目標設定に使用した推計の20～39歳女性数を追加。既婚率については、明確なデータがなく、未婚率の推移を掲載することでご理解いただきたい。

区分	資料	ページ	意見	担当部	修正の有無	備考
総合戦略	3		<p>眼目は、しごと・ひと・まちとされ、それは、雇用の創出・ひとの流れ・若い世代への支援・地域などであり、島根県も浜田市もほぼ同様となっているが、次の点が欠かせない。浜田市として、基本目標5(基本目標1とすべきもの)を提案する。(5年間で糸口がつかめればよし、地方創生のしっかりした方針を内外に示すべき)</p> <p>基本目標5=都市としての拠点性、中枢性の復活  &lt;主な事業&gt;  水産総合研究センターの一部  シビックコア事業の推進  入国管理局の出先機関設置など港湾機能の充実(矯正施設関連の機関が誘致できないか?)  島根県行政機関、試験研究機関の整備充実  島根県立大学地域政策学部の設置  島根県西部市町の連携と広域行政の調整組織の設置</p>	地域政策部	有	<p>総合戦略P45「企業誘致の推進」で「公共施設誘致も推進」としていたが、「国、県の公共的な施設等の誘致も推進」と修正。県立大学への学部増設要望はP53に掲載済み。  また、「広域行政・都市間連携の推進」を総合振興計画に追加。</p>